

※ 本資料は、神戸市政記者クラブ、神戸経済記者クラブに同時資料提供しています

記者資料提供（平成29年2月21日）

公益財団法人先端医療振興財団

細胞療法研究開発センター 脇岡、清水

TEL : 078-306-2067

E-mail : celltherapy@fbri.org

(公財)先端医療振興財団、細胞品質の担保と臨床応用を目指し Smart Cell Processing (SCP) Partners に参画し、次世代細胞製剤製造 system を先導。

この度（公財）先端医療振興財団（以下、財団）細胞療法研究開発センター（*1）は、細胞製剤製造における細胞品質の担保および製造コストの削減を目指してオープンな技術プラットフォームを開発している Smart Cell Processing (SCP) Partners（株式会社ニコン、東京エレクトロン株式会社、株式会社島津製作所、シンフォニアテクノロジー株式会社、横河ソリューションサービス株式会社等が参画）が開発した細胞製剤製造 system を、製薬、医療の領域に導入することを目的に SCP Partners に参画します。財団は、SCP Partners 参画各社と連携し、各社が開発した細胞製造工程の自動装置、Process Analytical Technology (PAT) 技術(*2)、製造管理ソフトの評価を行い、統合的な細胞製造管理 system として薬事開発を先導します。さらに英国など各国の細胞製造の実用化を目指す機関との連携など、細胞製造と細胞製剤の品質の国際標準化を目指します。また、2017年6月に米国ボストンで開催される ISSCR(*3)では、SCP Partners 参画各社が共同で開発したテクノロジープラットフォームの発表と展示、さらに英国の関連機関と共に細胞製剤製造の品質管理手法についての共同講演を予定しております。

*1：（公財）先端医療振興財団 細胞療法研究開発センターは、細胞治療・再生医療の研究開発に特化した組織であり、神戸ポートアイランド地区に集積した近隣の研究・医療インフラを活用しながら、有望な基礎シーズを臨床研究として開発を手掛け、細胞の品質規格の設定研究、細胞製剤の安全性ガイドライン設定に向けた提言案の策定、前臨床安全性試験の実施、PMDA との薬事開発相談の実施、PICS/GMP に準拠した細胞製剤の委託製造、治験実施の支援など基礎研究から薬事開発まで細胞製剤の実用化にむけた支援を幅広く実施しています。

*2：医薬業界で注目されている、リアルタイムな計測により、医薬品の製造工程の設計、分析、管理を行い、最終的に製品の品質を保証するシステム概念をさらに進め、継続的に品質を向上させる手法として期待される新技術。

*3：International Society of Stem Cell Research：国際幹細胞学会